

# 南アジアのどでかいラツパ吹きの話

※この作品は著者の想像などから作ったフィクションであり、内容などは架空のものです。

南アジアのとある島国には

世界一大きな噴水がある。

その噴水の周囲には大きな石の壁があり、

週に一度、週末になれば

やけに太っちょのどでかいラッパ吹きが現れ

その上に石段で上り

空に向けて響かせる。

彼にはこれまで大きな山脈のような多種多様の経験があるのだが

それらが時に込み入って迷路を作り出し

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。  
した。